

レッツトライ！ 言語活動！

言語活動の充実に向けて（小学校版）

言語活動の充実がスタートします！

今回の学習指導要領の改訂では国語をはじめとする言語に関する能力の重視を打ち出し、学校教育における全ての教科を貫いて言語の能力を育成することが示されました。思考力・判断力・表現力言語に関する能力を育成するため、中核的教科の国語においては、各領域のそれぞれに記録、要約、説明、論述といった言語活動をさらに充実させるだけでなく、国語以外の教科では、観察、調査、実験等の結果をまとめ発表する活動を授業の中に取り入れることが求められています。



全ての教科・領域で
言語活動を充実する
ことになったね

どうしよう…
こまったなあ



言語活動チェック！

「言語活動の充実」について
チェックしてみましょう！



Q1
なぜ「言語活動の充実」
が求められているかを
知っている

はい

Q2
言語活動の指導方法
について知っている

はい

Q3
教科の関連を意識した言
語活動の指導をしている

いいえ

A

いいえ

B

いいえ

C

はい

D

当てはまる各項目をお読みください

A 言語活動の充実について

言語活動の充実はどうして必要ですか？

各教科の学習指導要領解説では、第1章1の中で「PISA調査など各種の調査から、思考力・判断力・表現力等を問う読解力や記述問題、知識・技能を活用する問題に課題が見られる」としています。そして、それらの力を育成する観点から言語に関する能力の育成の重視や各教科における言語活動の充実が求められています。

詳しくは…



文部科学省HP「言語活動の充実に関する指導事例集【小学校版】」のポイント

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/gengo/1300999.htm

をご覧ください。

B 言語活動の指導について

言語活動の指導はどのようなことをすればよいのですか？

国語においては、各領域のそれぞれに記録、要約、説明、論述といった言語活動が、国語以外の教科では、観察、調査、実験等の結果をまとめ発表する活動等が、学習指導要領解説に示されています。それらを参考にしながら、各学校の実態に応じた言語活動を実施することが大切です。

言語活動の指導事例については平成22年12月に、文部科学省から詳しい内容が示されました。また、群馬県総合教育センターでの教育研修員の研究報告書からも、言語活動を取り上げた実践事例が報告されています。

詳しくは…

文部科学省HP「言語活動の充実に関する指導事例集【小学校版】」

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/gengo/1301088.htm

群馬県総合教育センター 教育研修員 研究報告書

<http://www.center.gsn.ed.jp/>

をご覧ください。



C 教科間の関連について

教科間の関連はどのようにして図りますか？



関連を図るには指導項目の観点が必要です！

関連を図るといっても、話し合い活動や文を書く活動をどの教科でも行うだけでは関連を図るとはいけません。関連を図るためには、どのような指導の観点で教科間の関連を図るか指導者側のはっきりとした意図が必要です。

これからの時代に求められる言語活動とは

従来の言語活動は、どちらかというと言語事項として国語科の三領域「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域の資質能力を高めることに重点が置かれていました。しかし、今の時代に生きる力として求められている資質能力は、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」という単独での言語活動ではなく、読み取ったことを根拠に話し合ったり、話し合ったことをもとにして文章を書くといった、国語科の三領域を関連させた言語活動を各教科で実施することが求められています。

国語科の三領域を組合わせた指導の観点

話す・聞く	ア 「話す・聞く」+「話す・聞く」 イ 「書く」 +「話す・聞く」 ウ 「読む」 +「話す・聞く」
書く	エ 「話す・聞く」+「書く」 オ 「書く」 +「書く」 カ 「読む」 +「書く」
読む	キ 「話す・聞く」+「読む」 ク 「書く」 +「読む」 ケ 「読む」 +「読む」

国語科 指導項目 例

話す・聞く	ア	話し合いの内容や人から聞いたことを、他の人に連絡すること
	イ1	簡単にまとめた図や文について発表したり説明したりすること
	イ2	自分や友達が書いた文について話し合うこと
	ウ	読み取った文章の内容について意見や感想を述べること
書く	エ1	読み取った文章の内容について感想や意見を書くこと
	エ2	聞いたことや話したことについて簡単な文にまとめること
	オ1	観察・記録・報告文などの様式に合わせた文を書くこと
	オ2	メモや自分が書いた記録から文を書くこと
	オ3	自分が書いた文を簡単な図や表にまとめ整理すること
	カ	読み取った文章の内容について簡単な図や文にまとめること
	読む	キ1
キ2		説明や発表を受けて、内容と関連する図や資料を探し読むこと
ク		自分が書いた説明や記録、文やメモの内容を読み直すこと
ケ		読んだ本や資料の内容と関連する文章や資料を読むこと

資料で言語活動の関連をチェックしてみましょう！

D 校内研修の取組について

言語活動の充実をさらに図るにはどうしますか？

教師一人一人が言語活動の内容を理解し意識した授業を行うことで、言語活動の充実を図ることができます。しかし、学校全体で取り組むことで、言語活動に対する教師の意識を高めつつ教師間による偏りを無くす効果が期待されます。校内研修は、言語活動の充実を牽引するものであり、校内研修の活性化が教職員の意識や指導技術の向上だけでなく、学校全体における指導計画や言語環境整備を加速させることにつながります。

調査の結果から

校内研修の中心に言語活動の内容を設定することは、国語科と他教科の関連を高める上で有効であることが明らかになりました。



言語活動一覧の作成や年間指導計画などの活用

「言語活動の充実」は全ての教科・領域で実施することが求められています。言語活動の充実を図るためには、各教科でどのような活動に取り組むのかを明確にし、三領域の活動に偏りがないようにしましょう。そのためには、言語活動の一覧表を作成したり、年間指導計画の一覧などを活用するようにしましょう。

詳しくは…

群馬県総合教育センター H22年度 長期研修員 研究報告書

小学校における「言語活動の充実」にかかわる調査研究

<http://www.center.gsn.ed.jp/>

をご覧ください。



問い合わせ先

群馬県総合教育センター

担当係：高校教育研究係 0270-26-9214（直通）